

「ロシアの原子力発電所のタイプ別職業被ばく」

Dr.Vadim Glasonov (Concern ROSENERGOATOM, ロシア)

ロシアで、原子力発電所の運転や安全に責任を有しているのがコンツェルン・エネルギーアトムであり、プラントの技術的・科学的支援を行う組織が VNIIAES である。2000 年 1 月に新しい放射線防護基準が導入された。それまでは、職業被ばく限度は 50mSv/年とされていたのが、5 年間で 100mSv から 50mSv/年になった。

VVER、RBMK 他、各々の炉型で職業被ばくは低減されており、20mSv/年を超えた作業員数は近年ではほぼゼロとなっている。

